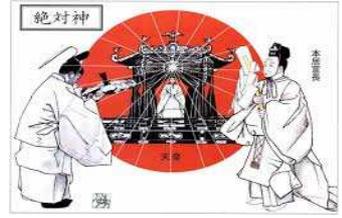




【文化庁・伝統文化 親子教室事業、と金親子将棋教室実施中】

神無月 この月に日本中の神様が、出雲の国(島根県)に集まり会議を開き、他の国には神様がいなくなってしまうことから「神無月」(かんなつき)と呼ばれてきました。神様の集まる出雲の国では「神在月(かみありつき)」と呼ばれています。)



「道は一つではない——」(中村仁美記・将棋サイト「将棋まかろん」主宰、と金教室の外部講師)

昔、生物の進化の樹形図を前に教授から聞いた言葉ですが、対局前のきれいに駒が並べられた将棋盤をみていると、そのことを自然と思い出します。道は枝分かかれしながら無限に増えていきます。

けれども、始まりはいつもたった一つだけなのかもしれません。あなたは将棋を始めたときのことを覚えているでしょうか？

毎年、8月の夏休みになると、地元の小さな公民館では子ども将棋教室が開かれます。

その講師が、私——。

期間は8日間。一日2時間程度、小学校4年生から中学校2年生までの子供達に将棋を教えます。

参加者は20人程度と少し多めなので、教室はとてにぎやかになります。

先生！先生！先生——！！」すぐに私を呼ぶ声が聞こえます。「先生、早くこっち来てっ！」「はやく、はやく——！」

呼んでいるのだから、叫んでいるのだから……。チョークを持ったままそちらのほうへ近づいていけば、盤から机から、所狭しと並べられている将棋駒のドミノ。(対局はどうしたんだろう……。)そう思いながらも満足げに笑みを浮かべる子供達をみると、叱る気にはなれません。将棋の楽しさは、人と出会う楽しさにも似ているのかもしれません。子どもの時も、そして今も、私にとってそれは変わらないものなのです。館長さんは「先生、子供たちはここへ遊びに来るんです。そして、人の輪の中で過ごすことを学んで帰っていくんですよ。子どもの時、例えばこの将棋教室で過ごした、そういう楽しい思い出は、大人になった時に何かの支えやきっかけになるんだと、私は思うんです」



勝ち負けがあれば、辛いこともあるでしょう。人と接することは、時に、難しいことでもあるでしょう。

けれども、できればその中にある喜びを伝えたい。今という時間が、一つの道しるべになるように——。

将棋面白話

NHK杯のある感想戦

1、負けた「先手」が「いやー、どこが悪かったのかな、三四飛車かなー」「それとも、前の桂跳ねかなー、」と、聞く、「ねえ、どこからだと思います？」「後手」・・・ポツリと「7六歩からですかね・・・」

2、一度は誰かにやってもらいたい将棋 NHK杯戦 双方すごい速指し！パン パン パン 棋譜読み上げの女の人、指してにおいつかず 7六歩！！3四歩！！2六歩！！4四歩 4八銀！！・・・ガチッ (舌を噛む音)

9月開催の昇級・新入会者

9月5日開催分 森敬語君式段昇、秦滉紀君6級昇、沖原立季君10級昇・中級へ、金子誠一様2級昇、新入会 橋爪遼君13級認定、上岩裕弥君ニュークラスへ。

9月27日開催分 川口遼介君9級昇・中級Bへ、小林龍之介君13級昇・初級へ、新入会、比良隆樹君13級認定。

他の将棋大会

10月12日(祝) 将棋日本シリーズJTプロ公式戦及びテーブルマークこども大会。

10月17日(土) 春日井親子ふれあい将棋講座／子ども将棋大会。

10月25日 中川区民まつり、こども人間将棋参加者募集。少3～中学生先着40名、プロ棋士の対局に駒として参加します。

申込 ハガキ・FAX・メール、☎62-4321・FAX362-6562・メール a3634319@nakagawa.city.ne.nagoya.lg.jp

11月3日(火・祝) 金鯱こども将棋大会、西区役所2F講堂。9:30受付・クラス・金鯱名人戦・2年以下 3・4年生、5・6年生 中学生 参加料500円。申込み・往復ハガキに住所・氏名・生別・電話番号・学校名・学年・希望クラス・弁当(500円)を記入 〒460-0008 中区栄4-12-21第2栄スカイトウン4 日本将棋連盟東海普及連合会へ

11月の開催日 愛知東邦大学・アクティブ・ラーニング・ステーション(学生食堂) PM1:30~4:20

11月14日(土) ・ 28日(土)

11月8日(日)と金クラブ将棋教室主催「縁台将棋大会」開催します。